

授業科目名： 教育実習(特別支援)	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 3 単位	担当教員名： 千田 光久 担当形態 単独
実務内容 (実務家教員の場合)	特別支援学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、特別支援学校現場に求められる実践的な指導をする。		
科 目	教育実践に関する科目（特別支援学校）		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教育実習		
「学位授与の方針」との関係 教員免許取得に関して必要とされる科目であり、本学の教育理念「共生」の具現化を図る科目として位置づけられる。			
授業の到達目標及びテーマ 教育実習の意義や役割について理解を深め、実際の学校現場で教育実習を行う。これらの活動を通して学校の教育活動や教師の仕事について理解を深め、将来、教師になろうとする意志をもつ。			
授業の概要 教員養成カリキュラムは教育職員免許法と同法施行規則に基づいて作成されている。特別支援学校の教育実習もこれらに沿って行われるが、教育実習は実際に子どもが学ぶ学校現場で実施される点に注意し、具体的な内容、方法等について習得し、教育実習に課題意識をもって取り組むことを目指している。			
授業計画 第1回：特別支援教育担当教員に求められている「専門性とはどのような内容か」について、文部科学省『新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議報告』（2021）を読み、その概要をまとめる。 第2回：インクルーシブ教育時代の特別支援教育について自分の考えをまとめる。 第3回：特別支援学校の教育課程と授業の実践についてまとめる。 第4回：特別支援学校の教諭の職務についてまとめる。 第5回：特別支援学校教諭免許状の取得と教育実習の意義等についてまとめる。 第6回：教員採用試験に向けての情報収集し、試験に向けて、自分の考えをまとめる。 第7回：視覚障害特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第8回：聴覚障害特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第9回：知的障害特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第10回：肢体不自由特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第11回：病弱特別支援学校の教育と特色についてまとめる。 第12回：特別支援学校における教育実習及び教育実践についてまとめる。 第13回：特別支援学校における学習指導案の様式、作成についてまとめる。 第14回：教育実習に向けての配慮事項、留意点についてまとめる。 第15回：教育実習後の課題を整理し、課題解決の手立て等についてまとめる。			

スクーリングでの学修内容

本科目に関してはスクーリングが「教育実習事前指導」「教育実習事後指導」それぞれ1日ずつ行われる。事前指導では、5つの障がい種の特別支援学校の教育と特色や学習指導案について、事後指導では教育実習を終えての課題のまとめや省察を深めることに関する学修を中心にする。

教科書

『特別支援学校のすべてがわかる 教員をめざすあなたへ』 宮崎英憲（監修） 全国特別支援学校長会（編著） ジアース教育新社 2017年 ISBNコード 978-4-86371-407-6 C3037

参考文献

- (1) 小林隆・森田真樹（編著） 『教育実習・学校体験活動』 ミネルヴァ書房 2019年
- (2) 文部科学省 『新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議報告』 2021年
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/154/mext_00644.html
(2022.12.25 閲覧) *全文ダウンロード可

学生に対する評価

教育実習事前指導スクーリングの評価・教育実習に関する評価・教育実習事後指導スクーリングの評価等を総合して評価